



# Sound bar ユーザーマニュアル

最新版は<u>こちら</u>よりご確認ください



更新日: 2024年3月28日

# 目次

使用上	:の注意	2
〈オプ	ション>壁掛けについて	4
設置方	7法	5
各部の	機能	5
本機電	<b>這源操作</b>	7
電源	[オン	7
電源	<b></b>   オフ	7
接続力	7法	7
1	パソコンと接続する(パソコンの外付けカメラ、マイク、スピーカーとして使う)	7
2	HDMI 入力端子のある表示機器と接続する(本機単独で動作する)	7
3	Type-C モニターと接続する	8
4	USB デバイス接続	
リモコ	I V	9
ワイヤ	<sup>,</sup> レス画面共有	10
ワイ	ヤレスドングルを使用する場合	10
専用	アプリケーションを使用する場合	13

# 使用上の注意

- 本機の起動時は、本機に触らないでください。正しく動作しない場合があります。その場合は、 本機を再起動させてください。
- お手入れのしかた

誤ったお手入れをした場合、本機を傷つける場合や故障の原因にもなりますので、必ず電源プラ グをコンセントから抜いて、次のことをお守りください。

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤などに布を浸して固く絞ってふき取り、最後に乾いた 布で軽くふいてください。ベンジン、シンナーなどは使わないでください。変質する場合や、塗 料がはげることがあります。

殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、 ゴムやビニール製品などを長時間接触 させたままにしないでください。変質する場合や、塗料がはがれる原因となります。ハンドクリーム、日焼け止めクリームなどが手に付いた状態で本機に触らないでください。変色、変形の原因になります。

軽い汚れをふき取るときは、めがね拭きなどの乾いた柔らかい布でそっとふき取ってください。 市販の化学ぞうきんやクリーニングクロスなどは、販売元に確認してから使用してください。

■ 電磁波妨害に注意してください。

本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

- 周囲温度が 0 $^{\circ}$ 0 $^{\circ}$ 0 $^{\circ}$ 00範囲内でご使用ください。
  - 別売品取り付け時の周囲温度は、別売品の説明書をご確認ください。別売品を付けると周囲温度 が変わる場合があります。
- 周囲湿度が 10~90%RH の範囲内でご使用ください。
- 屋内、風通しの良い場所でご使用ください。
- 本機の背面、左右は 10cm、上下は 20cm の空間を空けてください。

# 低温になる部屋(場所)でご使用の場合

■ 低温になる場所には放置しないでください。機器の変形や故障の原因となります。

#### 直射日光・熱気は避けてください

- 高温になる場所に放置すると、機器が変形する場合や、故障の原因となることがあります。
- 周辺部品に悪影響を与えますので直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。
- 急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は避けてください。 急激な温度差がある部屋(場所)で使用すると、画面の表示品質が低下する場合があります。

#### 長時間ご使用にならないとき

■ 長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

# 海外では使用できません

■ 本機を使用できるのは日本国内だけです。

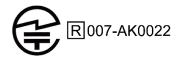
#### 結露について

■ 本機を寒い場所から暖かい場所へ移動させたときや、暖房などで室温が急に上がったときなど、 本機の表面や内部に結露が起こる場合があります。結露が起きた場合は、結露がなくなるまで電源を入れないでください。故障の原因となります(結露を防ぐためには、徐々に室温を上げてください)。

#### ユーザーマニュアルについて

- 画面表示を含め本書に記載のイラストは説明用のものであり、実際とは多少異なります。
- 本書に記載している数値は、お客様の環境などにより実際の数値と異なることがあります。
- Microsoft、Windows、Internet Explorer、Excel、PowerPoint は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- HDMI および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing Administrator, Inc. の 商標もしくは米国およびその他の国における登録商標です。
- DisplayPort および DisplayPort ロゴ、DisplayPort Certified Logo は、Video Electronics Standards Association の米国その他の国における商標または登録商標です。
- MAXHUB は、中国 Guangzhou Shizhen Information Technology Co., Ltd. の中国およびその他の国における登録商標または商標です。
- そのほか、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

#### 認証マーク



#### 免責

誤った使い方でのご使用は保証範囲外になりますので、ご注意ください。

- ・本ユーザーマニュアルに記載する内容以外のご使用
- ・ご自身での修理
- ・規定環境以外でのご使用
- ・自然災害での損害
- ・開封ラベルを破損
- ・保証書を紛失

また、以下の原因で発生した物損、人身傷害も責任を負いかねますのでご了承ください。

- ・本ユーザーマニュアルに記載する内容以外のご使用
- ・ご自身での修理、改造
- ・規定環境以外でのご使用
- 自然災害など不可抗力の発生
- ・その他誤った使い方でのご使用

#### 同梱物一覧

本機1台	
HDMI ケーブル1個	
電源アダプター1式	
壁掛け治具1式	
レンズカバー1枚	
リモコン1 個	※単四電池2本同梱
USB ケーブル (C to A)1本	
クイックスタートガイド1枚	

# 〈オプション〉壁掛けについて

#### 安全上のご注意

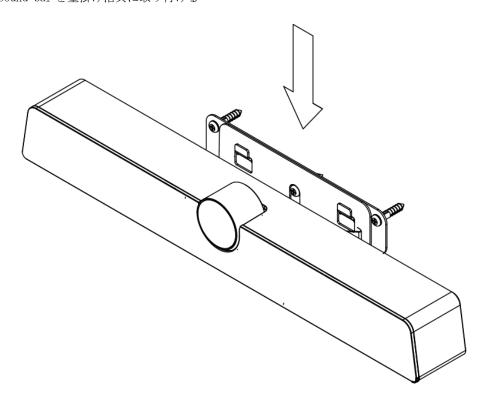
- ・設置作業は必ず相応の資格がある方が取り付けてください
- ・風通しの良い場所に設置してください
- ・地面に対して垂直に設置してください。長辺は地面と平行に設置してください
- ・周辺は十分なスペースを空けてください
- ・可燃ガス、腐食環境に設置しないでください
- ・強い電磁波の近くに設置しないでください
- ・騒音、振動が強い場所に設置しないでください
- ・煙、風、湿気、直射日光、高温の場所に設置しないでください
- ・その他本設備に危険を与える場所に設置しないでください

#### 設置に関するご注意

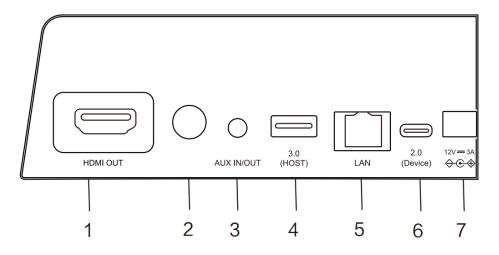
- ・本製品を壁掛けされる場合、オプション部品が必要となります
- ・壁掛けフレーム(オプション品)を使用すること
- ・ネジ (オプション品) など専用部品を使用すること
- ・設置場所は水、電気、ガスの配管付近を避けること
- ・垂直の壁に設置すること
- ・十分強度のある壁に設置すること
- ・天井吊りなど特殊な設置方法の場合、強度、消防、熱、湿気、メンテナンスなど十分考慮して設置すること

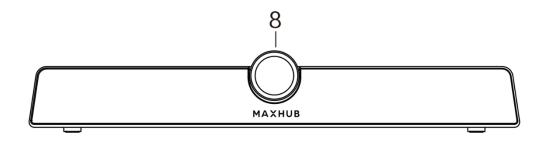
# 設置方法

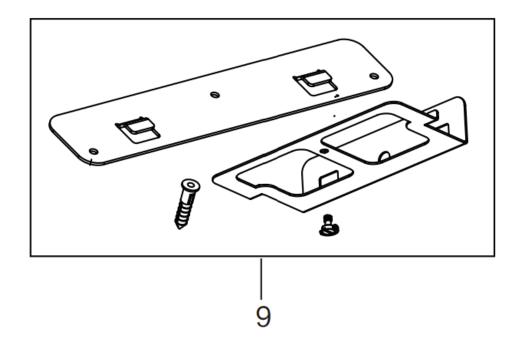
- 1) 直接机に置く
- 2) 壁に掛ける
  - ・設置場所、高さを決める
  - ・壁掛け治具をネジで壁に取り付ける
  - ·Sound bar を壁掛け治具に取り付ける



# 各部の機能







	名称	機能
1	HDMI OUT	HDMI 出力端子
2	電源ボタン	1回押すと省エネモードになります
		2 秒以上押すとスタンバイモードになりま
		す
3	AUX IN/OUT	外部オーディオデバイスとの接続
4	USB3.0端子(Type-A)	バージョンアップ&外付け USB キーボード
		/マウスと接続します
5	LAN 端子	RJ45 有線 LAN を接続可能
6	USB2.0 端子(Type-C)	USB Type-A to Type-C ケーブルにてパソコ
		ンと接続します、パソコンの外部カメラ、
		マイク、スピーカーとして使えます
7	DC 電源	12V 電源アダプターと接続します
8	カメラ	1200 万画素高性能カメラです
9	壁掛け治具	壁に掛ける治具です

安全のため、接続する前にすべての電源コードを抜いてください。

## 本機電源操作

#### 電源オン

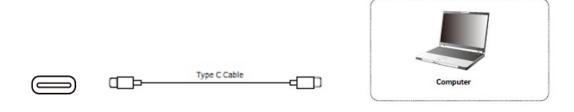
- ① 電源コードの片方を本機に挿す
- ② 電源アダプターをコンセントに挿す
- ③ 本機電源を1回押すorリモコンの電源ボタンを押す(本機電源のLEDが白に点灯する) ※初回は初期設定が必要です、画面に従って設定してください

#### 電源オフ

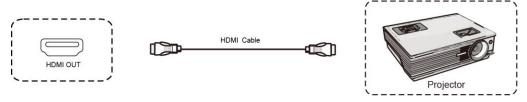
- ① 本機電源を1回押しして、「電源オフしますか?」のメッセージが出たら、「OK」を押す ※HDMI ケーブル経由でテレビなどと接続している場合
- ② 本機電源を長押し、LEDが消灯する ※電源が ON の状態で AC スイッチを切ると故障の原因となる可能性があります

# 接続方法

① パソコンと接続する(パソコンの外付けカメラ、マイク、スピーカーとして使う)



- 1) 付属 USB ケーブルの Type-C 側を本機の Type-C 端子に挿す
- 2) Type-A 側をパソコンに挿す
- 3) パソコンを起動する
- 4) 本機電源を1回押す
- 5) 本機のカメラ、マイク、スピーカーが自動的に認識される<br/>
  ※音が鳴らないときはパソコンのサウンド設定から出力デバイスを選択してください
- ② HDMI 入力端子のある表示機器と接続する(本機単独で動作する)
  - ・Web 会議アプリをインストールすれば本機だけでも Web 会議が可能
  - ・本機は画面ミラーリングも可能

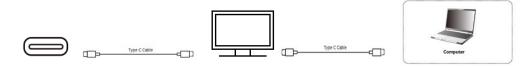


1) HDMI ケーブルで本機とテレビ、プロジェクターなどと接続する

- 2) 本機電源コードを接続して、電源アダプターをコンセントに挿す
- 3) テレビ機器を起動する
- 4) 本機電源を1回押す

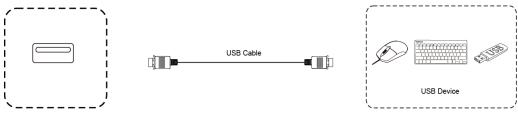
# ③ Type-C モニターと接続する

※Type-C モニターであれば、ケーブル 1 本で画面表示と同時に、カメラ、マイク、スピーカーも使用可能



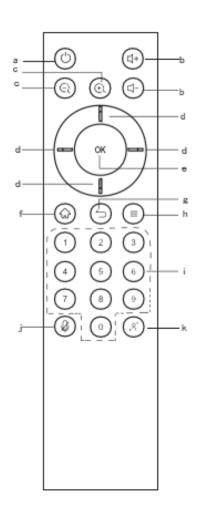
- 1) 本機を付属 USB ケーブルで Type-C モニターに接続する
- 2) Type-C モニターの USB Type-C ケーブルをパソコンに接続する

# ④ USB デバイス接続



USB ケーブルを使用して本機と USB 対応機器を接続する

## リモコン



**a**: 電源ボタン。一度押すとシャットダウンの確認画面が表示され、二秒長押しで電源がオフになります。

**b**: 音量調整ボタン。システムの音量を調整します。

**C**: デジタルズーム。カメラのズームを調整できます。ズーム後は方向ボタンでカメラの画像向きを調整できます。

**d**: 方向ボタン。方向ボタンを押すと選択やズーム時にカメラ画像の向きを調整できます。

e:OK ボタン。選択を決定します。ズーム時に押すと、デフォルトに戻ります。

**f**: ホームボタン。ホーム画面に戻ります。

g: リターンボタン。前のページに戻ります。

 $\mathbf{h}$ : メニューボタン。メニューの呼び出しができます。

**I**:数字キー。

j: マイクのオン/オフの切り替え。

**k**: オートフレーミングのオン/オフの切り替え。

# ワイヤレス画面共有

ワイヤレスドングル(別売り)または専用アプリケーションを使用して、パソコン・タブレット・スマートフォンの画面を表示することができます。本機上での操作は、画面共有された端末へ反映されます。 最大4画面を同時表示できます。

# ワイヤレスドングルを使用する場合

※ドングルはオプションです、詳細は販売店にご確認ください

## ワイヤレスドングルと本機をペアリングする

- ① ワイヤレスドングルを本機の USB Type-A 端子に接続する
- ② 「ペアリングに成功しました」という表示が出たことを確認し、取り外す

#### ワイヤレスドングルの設定 (Windows)

- 1) ワイヤレスドングルを USB Type-C 端子または USB 交換アダプターを付けて USBType-A 端子に接続する
- 2) 10 秒~15 秒待つと下図のように「画面共有できます」と表示されるので、ワイヤレスドングルの ボタンを押す



# ワイヤレスドングルの設定 (mac)

- 1) ワイヤレスドングルを USB Type-C 端子または USB 交換アダプターを付けて USBType-A 端子 に接続する
- 2) デスクトップに MAXHUB ドライブが表示されるので、開く



3) MAXHUB. app を実行する



4) 10 秒~15 秒待つと下図のように権限を求められるので「設定」を押す





- 5) 「セキュリティとプライバシー」→「アクセシビリティ」の画面が出てきたら、鍵マークを クリックして使用する mac のパスワードを入力する
- 6) 鍵が解除されたら「MAXHUB」にチェックを入れて再度、鍵ボタンを押す



- 7) 鍵が解除されたら「MAXHUB」にチェックを入れて再度、鍵ボタンを押す
- 8) 下図が表示され、ドングルをクリックすると画面共有を開始できる



# ワイヤレスドングルの操作(Windows・mac 共通)

- ・ボタンを1回押す…画面を表示する。再度押すと表示を解除する。
- ・ボタンを長押し…2~4台の画面を分割表示する。最大4画面同時表示できる

#### 拡張ディスプレイを投影する方法

#### Windows&mac OS

- ① ワイヤレスドングルを手元 PC の USB 端子に挿す
- ② 「画面共有できます」と表示されたらワイヤレスドングルのボタンを押す
- ③ 手元PC画面上部にカーソルを移動すると下図のようなドングルツールバーが表示される
- ④ ドングルツールバーの「コンテンツ」→「拡張画面」→「デスクトップ拡張画面」をクリックして有効にする。拡張ディスプレイが投影される※タッチモードが自動的に無効になります
- ⑤ 拡張画面を複製画面にする場合はドングルツールバーの「コンテンツ」→「デスクトップ」をク リックして有効にする

## PC画面上部に表示される「ドングルツールバー



## 専用アプリケーションを使用する場合

- ① 下記からアプリをダウンロード https://www.maxhub.com/en/screen\_share/
- ② パソコンと本機を同じネットワークに接続
- ③ MAXHUB Share アプリを起動して、本機画面右上に表示されているコードを入力



④ 下記ボタンをクリックすると投影できる



ユーザーサポート 窓口

・メールアドレス: qa@nicemobile.jp

・お問い合わせフォーム:https://nicemobile.jp/contact/



受付時間 月~金 9:00~17:00 (祝日・年末年始除く)